

令和7年第3回評議員会 議事要旨

1 開催年月日 令和7年11月12日（水） 午後3時30分～午後4時40分

2 開催場所 品川区立総合区民会館 中会議室（6階）

3 出席者 評議員総数 10人

出席評議員 8人

大倉 考裕 小口江美子 小芝 新 丹治 勝重

都丸 繁 新妻佐江子 橋本 夏代 長谷川雅一

欠席評議員 2人

橋本久美子 平山 妙子

出席理事 3人

理事長 中川原史恵 副理事長 松浦 啓雄

常務理事（事務局長） 中山 武志

出席監事 1人

和田 正幸

4 議長 丹治 勝重

5 報告事項および審議事項

報告事項 報告第1号 令和7年度上半期の事業実績について

報告第2号 令和7年度上半期の中間監査結果について

報告第3号 任期途中の退任に伴う後任評議員選定委員の選任について

審議事項 第1号議案 令和8年度予算編成方針について

6 議事の経過の要領およびその結果

定刻、会議の進行に先立ち、事務局長より本年7月22日に市川信之助評議員が逝去されたことの報告があり、哀悼の意を表し黙とうを捧げた。また定款第19条では評議員現在数の過半数の出席により開催すると定められており、本日の出席者は8人で定足数を超えており適法に成立している旨を告げた。続いて、定款18条の規定に基づき、出席した評議員の互選により丹治勝

重氏を議長に選出した。

同氏が議長席につき開会を宣した後、理事長のあいさつに続き、議長が議事録署名人として大倉考裕氏と橋本夏代氏の2人を指名し、その後議事に入った。

(1) 報告事項

報告第1号 令和7年度上半期の事業実績について

文化振興課長より説明がなされ、以下の質疑が行われた。

(評議員) 避難訓練コンサートで品川区民の参加者数は。今後も継続して行うのか。

(事務局) 品川区民に限定していないので品川区民以外も参加した。品川区民の参加数は正確な数字が出ていない。来年度以降も実施していきたい

以上の質疑後、報告第1号は了承された。

報告第2号 令和7年度上半期の中間監査結果について

和田監事より以下の報告がなされ、報告第2号は了承された。

(報告内容)

10月29日に斎藤監事と共に、令和7年度上半期、本年4月から9月までの半年間を対象に中間監査を実施した。この中間監査は法定のものではなく、事業団としての任意の取り組みであることから、決算時の監査の際に提出しているような監査報告は作成していない。中間監査では事務局から説明があった令和7年度上半期の事業実績および関係書類、さらには帳簿、証拠書類に基づき実施した。その結果、事業運営および会計処理全般に渡り適正に執行されていることを確認した。その際、申し上げた意見を報告する。

アーティスト展では、同時開催のワンコイン名画座の鑑賞者をアーティスト展会場にお誘いし、事業間で連携を取って成果を上げた。避難訓練とコンサートを組み合わせて安全・安心な施設運営に繋げる特色ある取り組みも見られた。今後も地域に根差した特色ある事業を盛り上げていき、区民・利用者の信頼を得る事業展開を期待する旨を伝えた。また金利が上昇していくことを踏まえ、運用資金についても、投資有価証券等により、積極的に運用益を上げること

について検討していただくよう話した。

報告第3号 任期途中の退任に伴う後任評議員選定委員の選任について

事務局長より、市川信之助評議員が評議員選定委員を務めていたが、本年7月22日にご逝去されたことから後任の評議員選定委員として、長谷川雅一評議員が令和7年第7回理事会で選任の議決を頂いた旨の説明がなされ、報告第3号は了承された。

(2) 審議事項

令和8年度予算編成方針について

事務局長より説明がなされ、この賛否を諮ったところ全員異議なく第1号議案を承認した。

(3) その他

事務局長より、メイプルセンター空調設備更新工事の実施および休講予定について説明がなされ、以下の質疑がなされた。

(評議員) 予算額が張っているが詳細は。計画的な改修なのか、劣化が酷いということで今回の改修になるのか。4月期に休講することで受講者数への影響は。

(事務局) 当初の想定を超える機器類や人件費の上昇によるものだ。4、5年前から配管の腐食が進んできた。屋上防水が計画修繕にありこの中に空調関係も入っていたが、現状から来年度のできるだけ早い時期に行うこととなった。休講により影響する人数は1,200人弱だ。

以上の質疑後、メイプルセンター空調設備更新工事の実施および休講予定については了承された。

評議員より、以下の発言があった。

(評議員) 今年度から昭和大学は昭和医科大学へ校名を変更した。変更を記念して昭和医科大学上條記念ミュージアムにおいて企画展「旧昭和医科大学の頃」を開催する。お越しにただきたくチラシをお配りした。

評議員より、以下の発言があった。

(評議員) デフリンピックが11月15日から始まる。開催国として芸術文化を発信していくが、そのスケジュールやチラシをお配りした。トット文化館ではろう者劇団

員の作品によるギャラリー・トットを、事業団からイーゼルをお借りして11月21日まで開催するなど、芸術文化の発信に精力的に取り組んでいる一端を紹介させていただいた。

事務局より、今後予定されている公演事業やメイプルカルチャーセンター10月期の講座内容の報告があった。

議長は以上をもって議事の全部の審議および報告を終了した旨を述べ、午後4時40分閉会を宣言し解散した。